

令和3年11月11日

国際通貨基金（IMF）次期副専務理事について

- 1 11月10日、IMFは、ゲオルギエヴァ専務理事が岡村健司前財務官（現内閣官房参与・財務省顧問）のIMF副専務理事への任命を提案したことを発表しました。岡村次期副専務理事は12月3日に就任後、他の副専務理事とともに、ゲオルギエヴァ専務理事を補佐することになります。
- 2 岡村次期副専務理事は、国際経済・金融分野の政策立案において豊富な知識や経験を有しており、IMFが、世界経済のコロナ危機からの回復や国際金融システムの安定等、グローバルな諸課題に取り組むにあたり、重要な貢献を行うことが期待されます。
- 3 我が国は、今後とも人的貢献を含めIMFを力強く支援し、国際通貨システムの安定と発展に積極的に貢献していく考えです。

[参考1] IMF副専務理事ポスト

- (1) IMF副専務理事ポストは、現職のオカモト筆頭副専務理事（米国出身）、サイエ副専務理事（リベリア出身）、李副専務理事（中国出身）、今次任命の提案がなされた岡村次期副専務理事の計4ポストがある。古澤現副専務理事は11月末で退任することが10月27日に公表されている。
- (2) 副専務理事は、専務理事が任命の提案を行い、理事会で承認される。副専務理事の任期は通常5年（延長可）。

[参考2] 歴代の我が国出身副専務理事

1997－2004年 杉崎重光
2004－2010年 加藤隆俊
2010－2015年 篠原尚之
2015－2021年 古澤満宏

問合せ先

国際局総務課 03-3581-4111（内線2849）

国際局国際機構課 03-3581-4111（内線5413）